

東千葉メディカルセンター 1年後の開院に向けて!

高度で安全な
医療の提供を



地方独立行政法人
東金九十九里地域医療センター
理事長 平澤 博之

平成22年10月に東金市と九十九里町により当法人が設立され、2年半の歳月が経過しました。平成26年4月の「東千葉メディカルセンター」の開院に向け、あと1年を残すところとなり、急ピッチで開院の準備を進めています。病院の建設工事も順調に進み、建物の形も出来上がりつつあり、本年12月にはほぼ完成する予定となっております。

建設工事が順調に進むと同時に、医師確保も予定どおり進んでおり、千葉大学と締結しました「千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センター」の協定に基づき着任いただく医師の顔ぶれも決まっております。

また、看護師募集も積極的な広報活動、きめ細かな就職説明会の実施、多様な奨学金制度の確立などを通じて、予定に沿った看護師確保がされてきております。

平成25年度は、建設工事と並行して、高機能な医療機器の選定・購入や先進の電子カルテ等の医療情報システムの導入、物流その他の病院運営の最終調整など、開院に向けた準備が大詰めを迎えます。

私も職員が一丸となり、東千葉メディカルセンターが、「救急医療・急性期医療を核とした地域中核病院」の理念のもと、地域の皆さんに信頼され、高度で安全な医療を提供する病院として期待にお応えできるよう、全力を傾注してまいります。

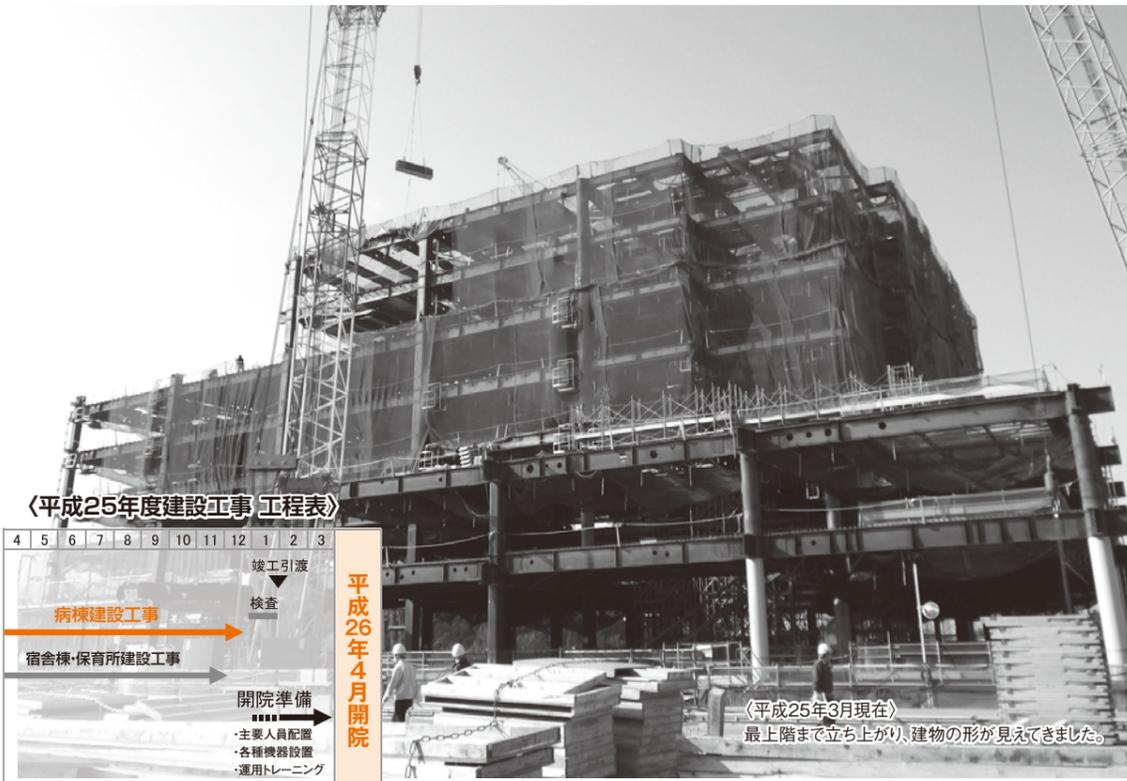
【開院準備に向けて医師等も着任】

臨床教育センターの協定に基づき、平成24年度に千葉大学医学部から外科の木村特任教授が着任しており、さらに本年4月から3名の特任教授・准教授が着任します。これらの先生方は、開院に向けた病院全体の運営体制の確立、医療機器の選定、人材確保などの準備にあたります。なお、来年4月時点での開院時の医師数は、30人を予定しています。

着任年月日	医師・薬剤師名	分野
平成24年4月1日	木村 文夫(特任教授)	外科
平成25年4月1日	石原 武(特任教授)	消化器内科
〃	仲村 将高(特任准教授)	救急科
〃	仲佐 啓詳(特任教授)	薬剤部

【開院時の病床数】

東千葉メディカルセンターは、最終的に314床の病院となる計画ですが、平成26年4月の開院時点では146床でスタートします。以後、平成27年4月に230床、平成28年4月に314床とし、段階的に病床数を増やす予定です。



〈平成25年度建設工事 工程表〉



〈平成25年3月現在〉
最上階まで立ち上がり、建物の形が見えてきました。

患者の負担を軽減してより安心して安全な医療を実施

救急医療・急性期医療を担う地域の中核病院としての医療水準を確保し、
多様化する患者ニーズに対応するため、最新医療機器の導入を計画しています。

ハイブリッド手術室

ハイブリッド手術室とは、手術室に懸垂型の血管造影装置を統合させたもので、高画質な透視・3D撮影ができる手術室です。カテーテルを使う内科的治療と外科手術による治療法とを一つの部屋で行うことができます。これによって、手術のみでは到底困難な部位に対しても治療が可能となり、カテーテルのみでは治療できない病変に対しても手術を同時に行うことができます。さらに、カテーテル治療から外科手術への移行も迅速かつ安全に行うことが可能となります。

従来の方と比べて、患者の負担は著しく軽減され、結果として手術が不可能とされた危険性の高い重症例も治療が可能となり、当メディカルセンターの基幹的な医療設備整備機器の一つになります。



ハイブリッド手術室 イメージ写真

アンギオCT装置

アンギオCT装置とは、血管の平面動画(2D)が撮影できる「アンギオ(血管造影)」と、断面図及び立体画像(3D)を鮮明に撮影できる「CT(コンピュータ断層撮影)」の2種類の撮影装置を組み合わせた複合医療機器です。

具体例としましては、交通外傷等の救急患者に対し、全身をCTでスキャン診断し、患者の身体を移動することなくそのままの寝台で患部を確認しながら、確実にアンギオ装置を使った薬剤投与や治療を行うことができますので、時間的、体力的にも患者の負担が軽減されるものです。

内科、外科及び救急の診断治療を行ううえで、極めて有効であり、CT及び血管造影の2部屋を一つに統合し、合理的整備も図られます。

看護職員募集



心のこもった
質の高い看護を提供します。

【採用選考】

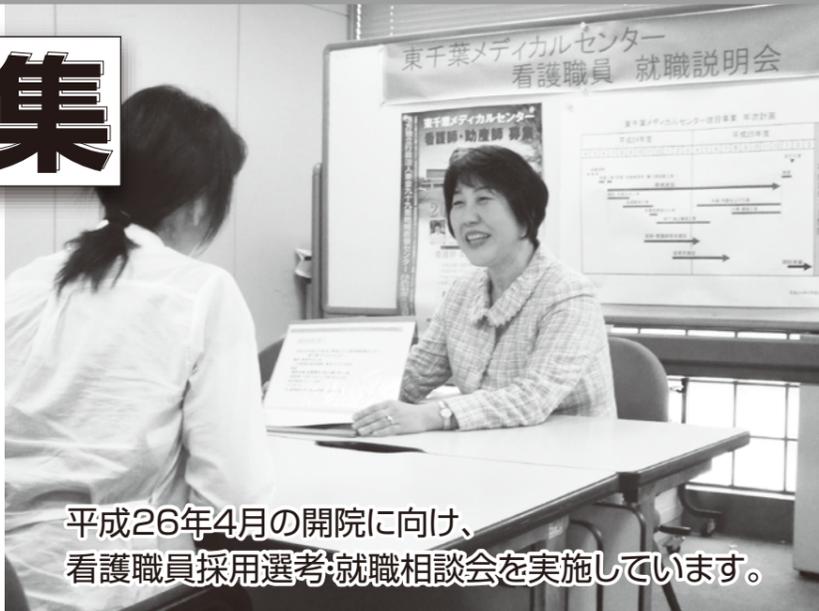
- ◆採用予定日 平成26年2月1日または平成26年4月1日(応相談)
- ◆勤務場所 東千葉メディカルセンター
- ◆選考方法 面接
- ◆選考会場 東金市役所
- ◆応募資格 平成26年3月卒業見込みで、看護師・助産師免許取得見込みの方またはすでに免許を取得されている方
- ◆応募方法 以下の書類を提出期限までに郵送または持参してください

	新卒者	経験者
履歴書(ホームページよりダウンロード可)	○	○
成績証明書	○	-
卒業(見込)証明書(卒業証書の写しでも可)	○	-
看護師・助産師・保健師免許証(写し)	-	○

◆選考日程

書類提出期限	実施日
① 平成25年6月14日(金)	6月28日(金)
② 平成25年7月5日(金)	7月20日(土)
③ 平成25年8月5日(月)	8月19日(月)
④ 平成25年9月13日(金)	9月29日(日)

※選考当日の日程は書類提出期限後に書面により通知します



平成26年4月の開院に向け、
看護職員採用選考・就職相談会を実施しています。

【就職相談会】

- 採用条件など個別に相談に応じます。お気軽にお越しください。
- ◆相談会日程 随時開催しています。ホームページで日程をご確認いただき、お電話にてご予約ください。
- ◆相談会場 東金市役所3階 看護部看護人材育成課

上記のほか、他の施設での説明会も実施します。
なお、看護学生のみならずは奨学金制度を用意しています。月額7万円で受給期間と同期間、当センターに勤務することで返還不要となります。
詳しくはホームページまたは下記までお問い合わせください。

〈問い合わせ〉

看護部 看護人材育成課
電話 0475-50-1254 e-mail info@tkmedical.jp



事務職員・コメディカル職員は5月以降に募集します。
ホームページでご確認ください。

～事業費について～

開院を1年後に控え、事業費全体の見直しをした結果、以下のとおり増額する見込みとなりました。

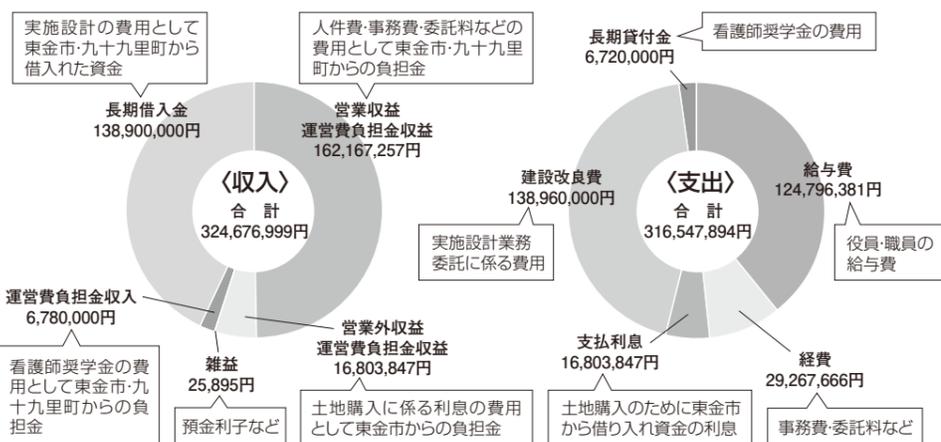
単位:千円

事業費の内訳	平成22年度 法人設立時の 中期計画事業費①	平成24年度 見直し後の 事業費②	増減 ②-①
土地購入費	934,000	905,511	△ 28,489
調査・測量費	10,000	4,514	△ 5,486
建築費	8,288,000	8,437,431	149,431
設計・監理費	349,000	305,722	△ 43,278
医療機器・備品類	2,210,000	2,779,000	569,000
その他 開院前人件費など	1,063,000	1,321,822	258,822
合計	12,854,000	13,754,000	900,000

増額の主な内容は、医療機器の充実のための追加整備費として5億6,900万円、開院準備を含めて万全な体制で開院を迎えるための医師・看護師の早期採用分人件費などとしておよそ2億5,900万円、東日本大震災の影響による建築工事の追加分およそ1億4,900万円です。

中期計画事業費に対し、全体で9億円の増額となります。
東金市・九十九里町の一般財源の負担軽減を図るため、国の平成24年度補正予算により示されている、地域医療再生臨時特例交付金の対象としていただくため、国、県と調整を行っております。

～平成23年度収入と支出の状況～



平成22年度から平成25年度までは、病院の開院準備期間ですので、医業収益はありません。

収入の主なものは、人件費、事務費、委託料などの費用として東金市・九十九里町からの負担金が50%を占めています。次に、実施設計の費用として東金市・九十九里町からの長期借入金が入りが43%を占めています。

支出の主なものは、次のとおりです。
○建設改良費の実施設計業務委託138,960千円は、病院を建設するための設計費用です。
○給与費は役員1人と職員12人分の給与費・共済費及び非常勤役員などの報酬です。